社会貢献活動の実施報告

（一社）旭川林業土木協会

活動内容	高校１年生を対象とした現場見学会を実施

１　実施年月日　：　平成２９年９月１２日（火）
２　実施場所　　：　北海道美瑛町白金及び十勝岳国有林
３　参加人数　　：　旭川農業高等学校１年生（生徒４０名、教諭２名）
　　北海道森林管理局３名、上川中部森林管理署３名、
　　当協会及び会員企業

４　活動目的・内容：

当協会では、森林土木分野の担い手確保に向けた取組の一環として、林業土木工事の現場見学会を昨年から実施しています。

これは、技術専攻の高校生に、現場見学会等を通じて国有林野事業や林業土木について興味を持ってもらい、将来の活躍を期待しているためです。

今回は、北海道森林管理局及び上川中部森林管理署の御協力をいただき、活火山の十勝岳周辺で実施している治山事業の施工現場において、旭川農業高校の１年生４０名を対象に実施しました。

生徒達は、事前に「国立大雪青少年交流の家」で管理局の設計指導官から治山事業の意義と重要性を学習しました。

現場は、あいにくの雨模様でしたが、十勝岳で治山工事を実施している理由やその工法について、監督職員や現場代理人から丁寧な説明を受けました。

また、生徒達は会員企業が施工している完成間近の延長１７４ｍ、高さ６ｍの導流堤に登って、導流堤の働きなどについてしっかりと学んだようでした。

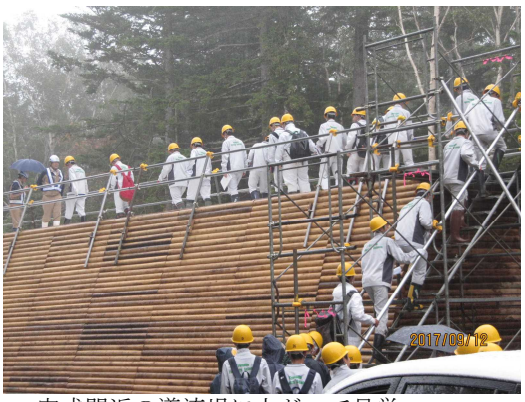
見学会の最後には、生徒代表から「学校では学べない勉強ができました。この体験を将来に役立てたいと思います。」という謝辞がありました。

当協会では、来年度以降も、関係機関の御理解を得ながら、この取組を継続していきたいと考えているところです。

活動写真

現場見学会に参加した生徒とスタッフの皆さん

現場見学会で説明を聞く生徒たち



完成間近の導流堤に上がって見学

閉会式の様子

生徒代表による謝辞